

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2026年1月14日まで（2016年1月29日設定）	
運用方針	<p>世界プレミア企業債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券等に投資を行います。なお、プレミア企業とは、世界的に活躍し、広く認知された商品やサービスを持ち、財務体質が健全で、安定的な成長が期待できる企業をいい、関連会社とは、原則として資本関係を有し、プレミア企業の事業推進の一端を担うために設立された会社等のことをいいます。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>デュレーション調整等のため、先物取引等を利用する場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。</p> <p>債券等の運用にあたっては、F I Lインベストメンツ・インターナショナルに運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	世界プレミア企業債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 世界プレミア企業債券ファンド （為替ヘッジあり）

愛称：プレミア・コレクション

第3期（決算日：2019年1月15日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「世界プレミア企業債券ファンド（為替ヘッジあり）」は、去る1月15日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分 配	達 金 騰 落					
(設定日)	円		円		%		%	百万円
2016年1月29日	10,000		—		—		—	3,024
1期(2017年1月16日)	10,174		10		1.8		95.7	5,996
2期(2018年1月15日)	10,301		10		1.3		92.2	20,114
3期(2019年1月15日)	10,077		0		△2.2		89.8	17,371

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 額	騰落率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首)	円		%		%		%
2018年1月15日	10,301		—		92.2		—
1月末	10,260		△0.4		90.7		—
2月末	10,196		△1.0		91.6		—
3月末	10,195		△1.0		92.5		—
4月末	10,130		△1.7		95.2		—
5月末	10,158		△1.4		89.1		—
6月末	10,131		△1.7		92.0		—
7月末	10,145		△1.5		91.0		—
8月末	10,177		△1.2		93.5		—
9月末	10,119		△1.8		94.7		—
10月末	10,080		△2.1		95.2		—
11月末	10,023		△2.7		94.2		—
12月末	10,059		△2.3		92.7		—
(期末)							
2019年1月15日	10,077		△2.2		89.8		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

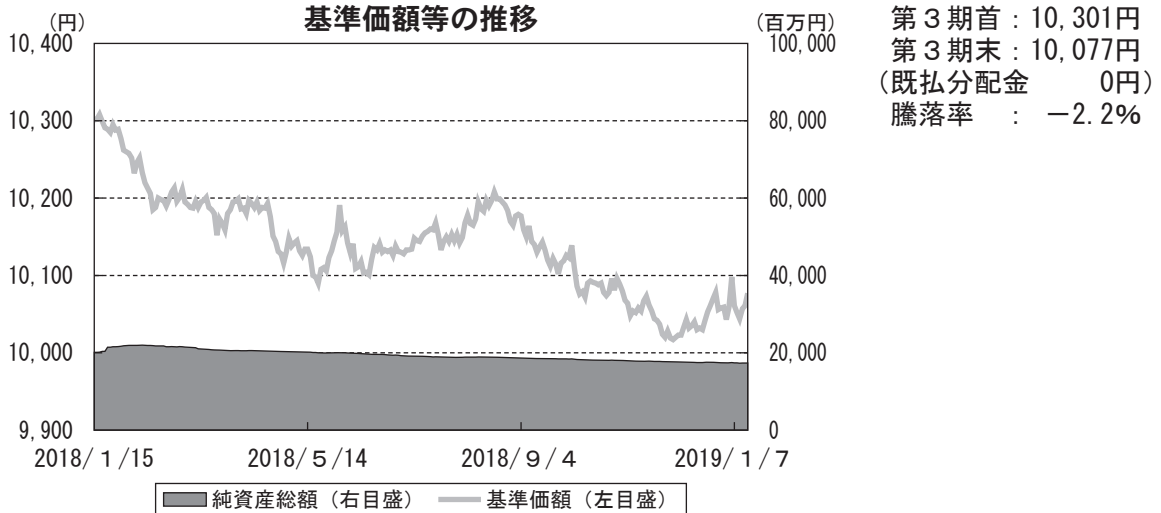
## 運用経過

## 当期中の基準価額等の推移について

（第3期：2018/1/16～2019/1/15）

## 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.2%の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の主な変動要因

## 下落要因

世界投資適格社債市況が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

（第3期：2018/1/16～2019/1/15）

## ◎債券市況

- ・期首から2018年5月中旬にかけては、米国における雇用統計等の底堅い経済指標の発表を受け、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げペースの加速が意識されたこと等を背景に米国金利が上昇したことや、スプレッド（国債との利回り格差）が拡大したこと等から、世界投資適格社債市況は下落しました。
- ・その後、期末にかけては、引き続きスプレッドは拡大基調で推移したものの、12月に発生した米政府機関の一部閉鎖等を受け米国金利が低下したほか、欧州でも政治リスクへの警戒感の高まり等を背景にドイツや英国の金利が低下したこと等から、世界投資適格社債市況は上昇しました。
- ・期を通じて見ると、世界投資適格社債市況は下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

## ＜世界プレミア企業債券ファンド（為替ヘッジあり）＞

- ・世界プレミア企業債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を含む先進国のプレミア企業<sup>\*</sup>およびその関連会社が発行する債券等を高位に組み入れるとともに、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行いました。  
※プレミア企業とは、世界的に活躍し、広く認知された商品やサービスを持ち、財務体質が健全で、安定的な成長が期待できる企業をいい、関連会社とは、原則として資本関係を有し、プレミア企業の事業推進の一端を担うために設立された会社等のことをいいます。
- ・当期は、世界投資適格社債市況が下落したこと等から、当ファンドの基準価額は下落しました。なお、当ファンドでは為替ヘッジを行ったため、為替変動の基準価額への影響は限定的となりました。

## ＜世界プレミア企業債券マザーファンド＞

基準価額は期首に比べ4.8%の下落となりました。

- ・日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券等を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・銘柄選択にあたっては、企業のファンダメンタルズやバリュエーションの観点に加え、円ベースでリターンを最大化できるよう、ベビーファンドで実施している為替ヘッジにかかる費用等も考慮して、ユーロ建て債券を優先して組み入れました。
- ・前記のような運用を行った結果、世界投資適格社債市況が下落したことや、米ドル、ユーロ及び英ポンドが対円で下落したこと等がマイナスとなり、基準価額は期首と比べて下落しました。

（ご参考）  
組入上位10業種  
2018年12月末

	業種	比率
1	金融	29.7%
2	生活必需品	24.9%
3	一般消費財	9.6%
4	エネルギー	8.2%
5	素材	7.0%
6	工業	6.8%
7	通信	3.2%
8	公益事業	2.8%
9	テクノロジー	1.2%
10	—	—

- ・比率はベビーファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・業種はBloombergのIndustry Sectorで分類していますが、一部F I Lインベストメンツ・インターナショナルの判断に基づき分類したものが含まれることがあります。

（ご参考）  
利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

期首（2018年1月15日）

最終利回り	1.9%
直接利回り	2.4%
デュレーション	4.7年

期末（2019年1月15日）

最終利回り	2.7%
直接利回り	2.5%
デュレーション	5.0年

- ・最終利回りは、原則として個別債券等における満期利回り（個別債券を償還日まで保有した場合の複利利回り）と、コール利回り（個別債券におけるコール（早期償還）日に早期償還されると仮定した場合の複利利回り）のうち、最も利回りが低いものを採用し、それらを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、原則として上記最終利回りを算出する際の償還日を用いて算出しています。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

（ご参考）

## 債券の格付分布

期首（2018年1月15日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	6.8%	7
AA格	15.9%	26
A格	38.5%	89
BBB格	34.9%	75
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

期末（2019年1月15日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	3.5%	3
AA格	17.0%	21
A格	35.7%	62
BBB格	35.0%	63
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
- ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
- ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
- ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
- ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソブリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社、フィッチ・レーティングス社のうち最も高い格付を表示しています。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第3期
	2018年1月16日～2019年1月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	402

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

### <世界プレミアム企業債券ファンド（為替ヘッジあり）>

#### ◎今後の運用方針

- ・マザーファンドへの投資を通じて、日本を含む先進国のプレミアム企業およびその関連会社が発行する債券等を高位に組み入れるとともに、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行います。

### <世界プレミアム企業債券マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・米国経済は概ね回復基調が継続し、米国金利に上昇圧力が働きやすくなることが想定されます。一方で、足下の原油価格の調整は、インフレ圧力の低下につながると想定されること等から、米国金利の上昇幅は限定的であると考えます。また、欧州においては、イタリアにおける政治リスクの高まりや新興国情勢等の懸念材料が顕在化していること等を鑑みると、欧州中央銀行（ECB）が利上げの実施を急ぐ可能性は低いと考えられます。このような環境下、投資適格級の企業は全般的に規律のとれた財務方針をとっており、特定の地域の景況感に左右されにくいプレミアム企業のスプレッドは安定した基調で推移することが想定されます。

#### ◎今後の運用方針

- ・こうした環境下、事業ファンダメンタルズが堅確でビジネスリスクの低い企業の社債を中心に配分し、事業・地域分散も図りながら安定的なリターンの獲得をめざしていく方針です。



## ○1万口当たりの費用明細

(2018年1月16日～2019年1月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	(56)	(0.550)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(22)	(0.216)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 3 )	(0.032)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.023	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	83	0.821	
期中の平均基準価額は、10,139円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年1月16日～2019年1月15日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界プレミア企業債券マザーファンド	千口 3,589,601	千円 3,597,000	千口 4,866,659	千円 4,823,000

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年1月16日～2019年1月15日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;世界プレミア企業債券ファンド（為替ヘッジあり）&gt;

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替先物取引	百万円 190,614	百万円 57,198	30.0	百万円 188,521	百万円 57,405	30.5

## &lt;世界プレミア企業債券マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 12,228	百万円 2,189	17.9	百万円 14,028	百万円 1,769	12.6

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## 利害関係人の発行する有価証券等

## &lt;世界プレミア企業債券マザーファンド&gt;

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
公社債	百万円 -	百万円 55	百万円 299

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三菱UFJリース、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年1月15日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
世界プレミア企業債券マザーファンド	千口 18,972,350	千口 17,695,292	千円 17,109,578

## ○投資信託財産の構成

(2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
世界プレミア企業債券マザーファンド	千円 17,109,578	% 98.1
コール・ローン等、その他	339,962	1.9
投資信託財産総額	17,449,540	100.0

(注) 世界プレミア企業債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（16,089,066千円）の投資信託財産総額（17,699,500千円）に対する比率は90.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.40円	1 ユーロ=124.39円	1 イギリスポンド=139.66円	
------------------	---------------	-------------------	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年1月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	33,372,780,840
コール・ローン等	285,578,530
世界プレミア企業債券マザーファンド(評価額)	17,109,578,679
未収入金	15,977,623,631
(B) 負債	16,000,888,016
未払金	15,925,098,900
未払解約金	2,173,563
未払信託報酬	73,257,973
未払利息	512
その他未払費用	357,068
(C) 純資産総額(A-B)	17,371,892,824
元本	17,238,766,158
次期繰越損益金	133,126,666
(D) 受益権総口数	17,238,766,158口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,077円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 19,527,576,238円  
 期中追加設定元本額 3,449,941,138円  
 期中一部解約元本額 5,738,751,218円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0077円です。

## ②分配金の計算過程

項 目	2018年1月16日～ 2019年1月15日
費用控除後の配当等収益額	274,902,562円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	284,638,024円
分配準備積立金額	133,779,521円
当ファンドの分配対象収益額	693,320,107円
1万口当たり収益分配対象額	402円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

- ③「世界プレミア企業債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○損益の状況（2018年1月16日～2019年1月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 246,951
受取利息	2,092
支払利息	△ 249,043
(B) 有価証券売買損益	△ 215,288,783
売買益	2,288,147,425
売買損	△2,503,436,208
(C) 信託報酬等	△ 155,370,132
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 370,905,866
(E) 前期繰越損益金	△ 24,351,083
(F) 追加信託差損益金	528,383,615
(配当等相当額)	( 279,943,832)
(売買損益相当額)	( 248,439,783)
(G) 計(D+E+F)	133,126,666
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	133,126,666
追加信託差損益金	528,383,615
(配当等相当額)	( 284,638,024)
(売買損益相当額)	( 243,745,591)
分配準備積立金	408,682,083
繰越損益金	△ 803,939,032

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

## 世界プレミア企業債券マザーファンド

### 《第6期》決算日2019年1月15日

〔計算期間：2018年7月18日～2019年1月15日〕

「世界プレミア企業債券マザーファンド」は、1月15日に第6期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<p>主として日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券等に投資を行います。なお、プレミア企業とは、世界的に活躍し、広く認知された商品やサービスを持ち、財務体質が健全で、安定的な成長が期待できる企業をいい、関連会社とは、原則として資本関係を有し、プレミア企業の事業推進の一端を担うために設立された会社等のことをいいます。</p> <p>債券等への投資にあたっては、金利見通しなどのマクロ分析、産業分析、個別発行体に対する定性・定量的な分析、債務構造分析、各債券ごとの流動性に関する分析などに基づき、銘柄選定を行います。</p> <p>組入債券等は、原則として取得時においてBBB-格相当以上の格付を有しているものに限ります。</p> <p>債券等の運用にあたっては、F I Lインベストメンツ・インターナショナルに運用指図に関する権限を委託します。</p> <p>債券等の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>デュレーション調整等のため、先物取引等を利用する場合があります。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</p>
主 要 運 用 対 象	日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
2期(2017年1月16日)	9,595		6.5	98.0	—	5,851
3期(2017年7月14日)	10,000		4.2	91.5	—	9,027
4期(2018年1月15日)	10,159		1.6	96.2	—	19,273
5期(2018年7月17日)	10,071		△0.9	93.1	—	18,921
6期(2019年1月15日)	9,669		△4.0	91.2	—	17,108

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
				騰	落			
	(期 首)		円		%			%
	2018年	7月17日	10,071		—	93.1		—
	7月末		9,939		△1.3	93.3		—
	8月末		9,974		△1.0	95.6		—
	9月末		10,134		0.6	95.7		—
	10月末		9,978		△0.9	95.6		—
	11月末		9,976		△0.9	95.0		—
	12月末		9,842		△2.3	95.0		—
	(期 末)							
	2019年	1月15日	9,669		△4.0	91.2		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.0%の下落となりました。

基準価額等の推移



## ●投資環境について

## ◎債券市況

- ・2018年12月に発生した米政府機関の一部閉鎖等を受け米国金利が低下したことや利金収入を享受したこと等から、世界投資適格社債市況は上昇しました。

## ◎為替市況

- ・米ドル、ユーロ及び英ポンドの対円レートは、期首から2018年11月中旬にかけてはレンジ内で概ね横ばい推移となりましたが、その後は12月に発生した米政府機関の一部閉鎖等を受け投資家のリスク回避姿勢が高まり、円が強含む展開となる中、各通貨は対円で下落しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を含む先進国のプレミア企業およびその関連会社が発行する債券等を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・銘柄選択にあたっては、企業のファンダメンタルズやバリュエーションの観点に加え、円ベースでリターンを最大化できるよう、ベビーファンドで実施している為替ヘッジにかかる費用等も考慮して、ユーロ建て債券を優先して組み入

れました。

- ・前記のような運用を行った結果、世界投資適格社債市況が上昇したことがプラスとなった一方、米ドル、ユーロ及び英ポンドが対円で下落したこと等がマイナスとなり、基準価額は期首と比べて下落しました。

## ○今後の運用方針

### ◎運用環境の見通し

- ・米国経済は概ね回復基調が継続し、米国金利に上昇圧力が働きやすくなることが想定されます。一方で、足下の原油価格の調整は、インフレ圧力の低下につながると想定されること等から、米国金利の上昇幅は限定的であると考えます。また、欧州においては、イタリアにおける政治

リスクの高まりや新興国情勢等の懸念材料が顕在化していること等を鑑みると、欧州中央銀行（ECB）が利上げの実施を急ぐ可能性は低いと考えられます。このような環境下、投資適格級の企業は全般的に規律のとれた財務方針をとっており、特定の地域の景況感に左右されにくいプレミア企業のスプレッドは安定した基調で推移することが想定されます。

### ◎今後の運用方針

- ・こうした環境下、事業ファンダメンタルズが堅確でビジネスリスクの低い企業の社債を中心に配分し、事業・地域分散も図りながら安定的なリターンの獲得をめざしていく方針です。



## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年7月18日～2019年1月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	1	0.010	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(1)	(0.010)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は、9,951円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年7月18日～2019年1月15日)

## 公社債

		買付額	売付額
外 国	アメリカ	千アメリカドル 国債証券 2,945	千アメリカドル 2,934
		特殊債券 —	1,182
		社債券 28,799	35,043
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	社債券 3,395	1,608
	イタリア	社債券 712	—
	フランス	社債券 2,947	1,059
	オランダ	社債券 6,047	4,662
	スペイン	社債券 —	890
	ベルギー	社債券 —	1,304
	ルクセンブルク	社債券 3,321	3,058
	アイルランド	社債券 1,377	674
	アメリカ	社債券 5,705	4,458
	オーストラリア	社債券 649	1,099
	イギリス	社債券 487	5,382
スウェーデン	社債券 —	1,020	
パナマ	社債券 —	833	
イギリス	千イギリスポンド 国債証券 2,902	千イギリスポンド 1,429	
	社債券 956	3,031	

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年7月18日～2019年1月15日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
為替直物取引	百万円 4,711	百万円 722	15.3	百万円 5,832	百万円 1,296	22.2

## 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
公社債	百万円 —	百万円 55	百万円 299

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三菱UFJリース、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年1月15日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 83,470	千アメリカドル 81,346	千円 8,817,927	% 51.5	% —	% 31.9	% 19.2	% 0.4
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	2,720	2,686	334,156	2.0	—	1.4	0.6	—
イタリア	800	671	83,491	0.5	—	0.5	—	—
フランス	3,800	3,755	467,092	2.7	—	2.7	—	—
オランダ	10,875	10,837	1,348,026	7.9	—	4.3	3.6	—
スペイン	500	486	60,531	0.4	—	—	0.4	—
ルクセンブルク	7,200	7,118	885,424	5.2	—	2.8	2.4	—
アイルランド	1,800	1,765	219,647	1.3	—	1.3	—	—
日本	2,000	1,971	245,280	1.4	—	1.4	—	—
アメリカ	12,943	12,942	1,609,930	9.4	—	5.5	3.9	—
オーストラリア	3,150	3,482	433,149	2.5	—	1.7	0.8	—
イギリス	1,250	1,231	153,227	0.9	—	0.5	0.4	—
スイス	200	204	25,480	0.1	—	—	0.1	—
ジャージー	1,000	1,018	126,725	0.7	—	—	0.7	—
アイスランド	1,500	1,427	177,513	1.0	—	—	1.0	—
イギリス	千イギリスポンド 4,420	千イギリスポンド 4,433	619,116	3.6	—	1.0	2.6	—
合 計	—	—	15,606,723	91.2	—	55.1	35.7	0.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利 率	当 期 末			償還年月日
			額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	普通社債券					
	2.25 AIR LIQUIDE 230927	2.25	2,250	2,148	232,911	2023/9/27
	2.355 CHEVRON COR 221205	2.355	2,000	1,949	211,344	2022/12/5
	2.375 CREDIT AGR 210701	2.375	750	728	78,931	2021/7/1
	2.375 NIKE INC 261101	2.375	2,000	1,857	201,382	2026/11/1
	2.375 SCENTRE GRO 210428	2.375	270	263	28,516	2021/4/28
	2.397 EXXON MOBIL 220306	2.397	2,000	1,962	212,693	2022/3/6
	2.4 ORACLE CORP 230915	2.4	500	480	52,130	2023/9/15
	2.437 KOMATSU FIN 220911	2.437	1,750	1,684	182,618	2022/9/11
	2.45 SUMITOMO M 201020	2.45	350	345	37,423	2020/10/20
	2.503 BANK OF AM 221021	2.503	500	482	52,326	2022/10/21
	2.527 BK TOKYO-M 230913	2.527	525	501	54,365	2023/9/13
	2.625 ORACLE CORP 230215	2.625	1,500	1,464	158,785	2023/2/15
	2.65 SMBC AVIATIO 210715	2.65	750	729	79,055	2021/7/15
	2.65 UBS AG LON 220201	2.65	1,100	1,065	115,446	2022/2/1
	2.75 ENEL FINANCE 230406	2.75	1,000	933	101,179	2023/4/6
	2.846 SUMITOMO M 220111	2.846	500	490	53,132	2022/1/11
	2.875 ENEL FINANC 220525	2.875	600	570	61,808	2022/5/25
	2.875 SHELL INTER 260510	2.875	1,500	1,442	156,330	2026/5/10
	2.9 JOHNSON & JOH 280115	2.9	2,000	1,915	207,690	2028/1/15
	2.9 SIEMENS FI 220527	2.9	400	394	42,733	2022/5/27
	2.95 MITSUI FUDOS 230123	2.95	500	491	53,317	2023/1/23
	3 KRAFT HEINZ FOO 260601	3.0	775	697	75,659	2026/6/1
	3.125 SKY LTD 221126	3.125	400	393	42,644	2022/11/26
	3.15 AMAZON.COM I 270822	3.15	1,500	1,457	157,989	2027/8/22
	3.3 JP MORGAN 260401	3.3	600	573	62,164	2026/4/1
	3.337 BAKER HUGHE 271215	3.337	2,350	2,178	236,123	2027/12/15
	3.35 MCDONALD'S C 230401	3.35	275	273	29,658	2023/4/1
	3.35 ROCHE HOLDIN 240930	3.35	1,250	1,253	135,843	2024/9/30
	3.373 GE CAPITAL 251115	3.373	1,000	918	99,585	2025/11/15
	3.375 CREDIT AGR 220110	3.375	1,000	982	106,514	2022/1/10
	3.4 ABN AMRO BANK 210827	3.4	600	599	65,003	2021/8/27
	3.4 NOVARTIS CAPI 240506	3.4	1,500	1,507	163,427	2024/5/6
	3.45 DAIMLER FINA 270106	3.45	500	464	50,383	2027/1/6
	3.5 AERCAP IRELAN 220526	3.5	1,500	1,451	157,385	2022/5/26
	3.5 ANDEAVOR LOGI 221201	3.5	700	679	73,637	2022/12/1
	3.5 BPCE SA 271023	3.5	500	455	49,364	2027/10/23
	3.5 HESS CORP 240715	3.5	750	705	76,430	2024/7/15
	3.5 NESTLE HOLDIN 250924	3.5	3,000	3,036	329,139	2025/9/24
	3.574 CREDIT SUIS 230109	3.574	400	390	42,364	2023/1/9
	3.574 CREDIT SUIS 230109	3.574	1,400	1,367	148,276	2023/1/9
	3.6 HSBC BANK 230525	3.6	1,200	1,191	129,129	2023/5/25
	3.625 ENEL FINANC 270525	3.625	500	440	47,734	2027/5/25
	3.625 MAGNA INTER 240615	3.625	600	602	65,341	2024/6/15
	3.65 MITSUI FUDOS 270720	3.65	600	594	64,413	2027/7/20

銘	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
アメリカ	普通社債券	3.7	1,000	945	102,523	2027/6/6
		3.7	1,800	1,794	194,577	2023/3/9
		3.75	1,000	955	103,542	2027/10/1
		3.75	400	382	41,448	2025/3/26
		3.75	1,300	1,244	134,954	2022/4/12
		3.8	1,300	1,292	140,076	2024/3/1
		3.85	500	497	53,878	2024/10/1
		3.85	1,500	1,461	158,470	2026/12/15
		3.85	650	651	70,676	2025/6/1
		3.9	200	197	21,358	2026/1/15
		3.95	1,500	1,434	155,486	2025/3/15
		4.0	1,100	1,090	118,219	2029/1/17
		4.0	700	706	76,536	2022/1/15
		4.125	1,500	1,448	157,001	2027/3/1
		4.125	350	314	34,109	2027/9/14
		4.125	750	739	80,200	2026/4/15
		4.15	700	713	77,351	2025/10/1
		4.25	750	734	79,610	2025/7/21
		4.35	1,000	1,015	110,026	2025/1/15
		4.375	500	479	51,942	2028/12/15
		4.375	300	304	33,020	2020/8/5
		4.375	2,125	2,132	231,160	2028/10/15
		4.5	1,350	1,298	140,732	2028/4/19
		4.625	1,350	1,347	146,098	2029/1/30
		4.625	1,000	998	108,253	2023/6/1
		4.725	1,000	1,045	113,318	2028/11/15
		4.75	1,500	1,518	164,608	2029/1/23
		4.75	500	488	52,980	2023/5/15
		4.85	900	828	89,863	2026/7/15
		4.95	450	435	47,194	2028/5/15
		5.0	1,000	1,033	111,979	2028/11/26
		5.0	200	206	22,411	2023/10/2
		5.182	200	184	20,036	2028/4/24
		5.25	1,000	1,020	110,635	2026/6/15
		6.25	500	524	56,904	2021/1/14
		3.95	950	945	102,484	2024/5/18
		2.661	700	684	74,253	2023/5/16
		3.442	1,500	1,469	159,295	2028/2/7
		3.887	600	578	62,761	2028/1/10
		3.52	1,500	1,407	152,562	2028/10/27
		4.041	700	673	73,039	2028/3/13
小	計				8,817,927	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	普通社債券	1.25	800	788	98,128	2023/10/23
		1.5	450	441	54,966	2028/8/28

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券	1.5 HEIDELBERGCEM 250207	1.5	320	316	39,308	2025/2/7
		1.625 VOLKSWAGEN 250815	1.625	200	192	23,890	2025/8/15
		2 AMPHENOL TECH H 281008	2.0	950	947	117,863	2028/10/8
イタリア	普通社債券	1.875 AUTOSTRADE 290926	1.875	800	671	83,491	2029/9/26
フランス	普通社債券	0.875 CIE GENERAL 250903	0.875	1,300	1,294	161,076	2025/9/3
		1.5 ARKEMA 270420	1.5	800	794	98,769	2027/4/20
		1.625 RCI BANQUE 260526	1.625	1,000	956	119,010	2026/5/26
		2 ORANGE SA 290115	2.0	700	709	88,236	2029/1/15
オランダ	普通社債券	0.5 UNILEVER NV 250106	0.5	1,350	1,331	165,644	2025/1/6
		0.625 DEUTSCHE TE 230403	0.625	1,000	998	124,216	2023/4/3
		0.75 ING GROEP NV 220309	0.75	700	693	86,225	2022/3/9
		0.875 UNILEVER NV 250731	0.875	500	504	62,746	2025/7/31
		1.125 ARGENTUM GI 250917	1.125	700	705	87,817	2025/9/17
		1.125 BMW FINANCE 260522	1.125	1,425	1,402	174,469	2026/5/22
		1.125 VOLKSWAGEN 231002	1.125	1,300	1,268	157,829	2023/10/2
		1.5 DAIMLER INTL 270209	1.5	1,000	984	122,478	2027/2/9
		1.75 JAB HOLDINGS 260625	1.75	300	299	37,271	2026/6/25
		1.875 CRH FUNDING 240109	1.875	700	727	90,497	2024/1/9
		1.875 LYB INTERNA 220302	1.875	700	716	89,154	2022/3/2
		2.125 BAYER CAPIT 291215	2.125	700	683	85,043	2029/12/15
		2.25 VONOVIA FINA 231215	2.25	500	519	64,631	2023/12/15
スペイン	普通社債券	0.75 CALXABANK SA 230418	0.75	500	486	60,531	2023/4/18
ルクセンブルク	普通社債券	1.25 ALLERGAN FUN 240601	1.25	1,000	973	121,101	2024/6/1
		1.4 BLACKSTONE PP 220706	1.4	800	798	99,372	2022/7/6
		1.45 CPI PROPERTY 220414	1.45	800	788	98,122	2022/4/14
		1.5 GRAND CITY PR 250417	1.5	1,000	966	120,193	2025/4/17
		1.7 DH EUROPE FIN 220104	1.7	1,000	1,039	129,340	2022/1/4
		2.125 AROUNDTOWN 230313	2.125	600	609	75,865	2023/3/13
アイルランド	普通社債券	2.25 HOLCIM FINAN 280526	2.25	2,000	1,940	241,428	2028/5/26
		1.5 ABBOTT IRELAN 260927	1.5	700	695	86,485	2026/9/27
		1.625 ROADSTER FI 241209	1.625	400	382	47,554	2024/12/9
日本	普通社債券	2.125 FRESENUS F 270201	2.125	700	688	85,606	2027/2/1
アメリカ	普通社債券	0.872 MITSUBISHI 240907	0.872	2,000	1,971	245,280	2024/9/7
アメリカ	普通社債券	0.25 JOHNSON & JO 220120	0.25	1,368	1,370	170,475	2022/1/20
		0.75 BANK OF AM 230726	0.75	400	395	49,136	2023/7/26
		0.875 MET LIFE I 220120	0.875	1,400	1,418	176,456	2022/1/20
		1.125 PARKER-HANN 250301	1.125	500	500	62,265	2025/3/1
		1.125 PROCTER & G 231102	1.125	1,100	1,136	141,347	2023/11/2
		1.25 EMERSON ELEC 251015	1.25	450	451	56,176	2025/10/15
		1.3 BERKSHIRE 240315	1.3	600	615	76,500	2024/3/15
		1.375 PROLOGIS LP 210513	1.375	1,000	1,020	127,001	2021/5/13
		1.5 3M COMPANY 261109	1.5	500	521	64,849	2026/11/9
		1.694 GENERAL MOT 250326	1.694	1,000	956	119,038	2025/3/26
		1.9 BECTON DICKIN 261215	1.9	500	496	61,787	2026/12/15
		2.125 CELANESE US 270301	2.125	1,125	1,097	136,511	2027/3/1

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
アメリカ	普通社債券	2.125 STRYKER COR 271130	2.125	900	926	115,247	2027/11/30
		2.5 DIGITAL EURO 260116	2.5	350	349	43,517	2026/1/16
		STEP MORGAN STA 261023	1.342	1,750	1,685	209,618	2026/10/23
オーストラリア	普通社債券	0.625 NATIONAL A 230830	0.625	650	644	80,197	2023/8/30
		1.125 MACQUARIE B 220120	1.125	500	508	63,262	2022/1/20
		3.25 BHP BILLITON 270924	3.25	2,000	2,328	289,689	2027/9/24
イギリス	普通社債券	1.375 DS SMITH PL 240726	1.375	500	482	60,022	2024/7/26
		1.65 ANNINGTON FU 240712	1.65	250	241	30,088	2024/7/12
		1.875 BARCLAYS B 210323	1.875	500	507	63,116	2021/3/23
スイス	普通社債券	1.75 UBS AG LON 221116	1.75	200	204	25,480	2022/11/16
ジャージー	普通社債券	1.375 SWISS RE RE 230527	1.375	1,000	1,018	126,725	2023/5/27
アイスランド	普通社債券	1 LANDSBANKINN HF 230530	1.0	1,500	1,427	177,513	2023/5/30
小	計					6,169,679	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.75 GILT 230722	0.75	1,500	1,486	207,673	2023/7/22
	普通社債券	4.87 RAC BOND CO 260506	4.87	400	380	53,163	2026/5/6
		5 AMERICAN INTL G 230426	5.0	1,100	1,211	169,201	2023/4/26
		7 PROVIDENT FINAN 230604	7.0	450	452	63,230	2023/6/4
		FRN VIRGIN MONEY 260424	3.375	970	901	125,847	2026/4/24
小	計					619,116	
合	計					15,606,723	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 15,606,723	% 88.2
コール・ローン等、その他	2,092,777	11.8
投資信託財産総額	17,699,500	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (16,089,066千円) の投資信託財産総額 (17,699,500千円) に対する比率は90.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.40円	1 ユーロ=124.39円	1 イギリスポンド=139.66円
------------------	---------------	-------------------

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	17,699,500,303
コール・ローン等	1,330,099,609
公社債(評価額)	15,606,723,739
未収入金	630,038,101
未収利息	122,562,517
前払費用	10,076,337
(B) 負債	590,566,888
未払金	590,562,870
未払利息	1,828
その他未払費用	2,190
(C) 純資産総額(A-B)	17,108,933,415
元本	17,695,292,874
次期繰越損益金	△ 586,359,459
(D) 受益権総口数	17,695,292,874口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,669円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 18,788,471,843円  
 期中追加設定元本額 870,418,859円  
 期中一部解約元本額 1,963,597,828円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9669円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界プレミア企業債券ファンド(為替ヘッジあり) 17,695,292,874円

- ③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は586,359,459円です。

## ○損益の状況 (2018年7月18日～2019年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	222,742,890
受取利息	222,919,691
その他収益金	108,400
支払利息	△ 285,201
(B) 有価証券売買損益	△912,992,473
売買益	65,551,636
売買損	△978,544,109
(C) 保管費用等	△ 1,868,514
(D) 当期損益金(A+B+C)	△692,118,097
(E) 前期繰越損益金	132,579,669
(F) 追加信託差損益金	△ 20,418,859
(G) 解約差損益金	△ 6,402,172
(H) 計(D+E+F+G)	△586,359,459
次期繰越損益金(H)	△586,359,459

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。